

平成28年5月11日

おうちの方へ

明 照 保 育 園

夏のサンダル&運動ぐつ併用について

朝夕は涼しいものの、日中は汗ばむ季節となりました。

さて、子どもさんの毎日はいてくる靴についてですが、健康のため、例年「裸足保育」を実践するなか、暑い時期には汗などの水分により、汚れや臭いがめだってきます。

そこで、夏の間は「サンダル」または「ぞうり」を履いてきていただき、園でも戸外あそびにはそれを使用するようにしたいと思います。サンダルの形は自由ですが、下記のことを満たすものをご用意していただきますようお願いします。

- ①自分で簡単に履けて、歩いたり走ったりしやすいもの
- ②自分の足に合っていて、
裸足ではいても足が痛くならないもの
- ③水あそびをしてもすぐに乾き、
衛生的なもの
- ④あまり派手でないもので、
ピンなどの飾りはつけない
- ⑤記名をする



※ゆき・そら・あか組は、それほど汚れないため、従来通り靴でもいいと思います。

※つき・はな・ほし組は、活動によって運動靴の方が子どもたちの力が発揮されることがあります。また、三輪車等で遊ぶ時はタイヤが友達のスandalにあたり、危険と思われるときもあります。そこで、園のくつ箱に子どもさんの運動靴を常時置いておき、サンダルと両方が使えるようにしたいと思います。

※準備でき次第、園に履いてきて下さるようよろしくお願いいいたします。

※不明な点は、担任までご相談下さい。